

次期計画策定に向けた論点整理(案)

1 京都市の役割

- (1) 法規制に係る指導主体
- (2) 排出事業者、処理業者の各種取組促進のためのコーディネーター

2 適正処理の推進, 不法投棄撲滅

- (1) 排出事業者責任の強化
- (2) 不適正処理に対する厳格な対応
- (3) 電子マニフェストの普及促進

3 発生抑制と再生利用の推進

- (1) リサイクル施設情報のネットワーク化
- (2) リサイクル技術の研究
- (3) 埋立て処分量の抑制
- (4) 中小排出事業者における3Rの推進

4 産業廃棄物に対する社会意識の高揚

- (1) 処理の流れの「見える化」
- (2) 小中学生の環境学習の推進

5 地球温暖化対策

- (1) 廃棄物焼却に伴い発生する熱利用の促進
- (2) 産業廃棄物処理業者の環境にやさしい取組の推進

6 CSRの推進

- (1) 優良な産業廃棄物処理業者の育成
- (2) 地域との共生(地域貢献, 情報公開, 遵法性)